

# マクロ経済指標

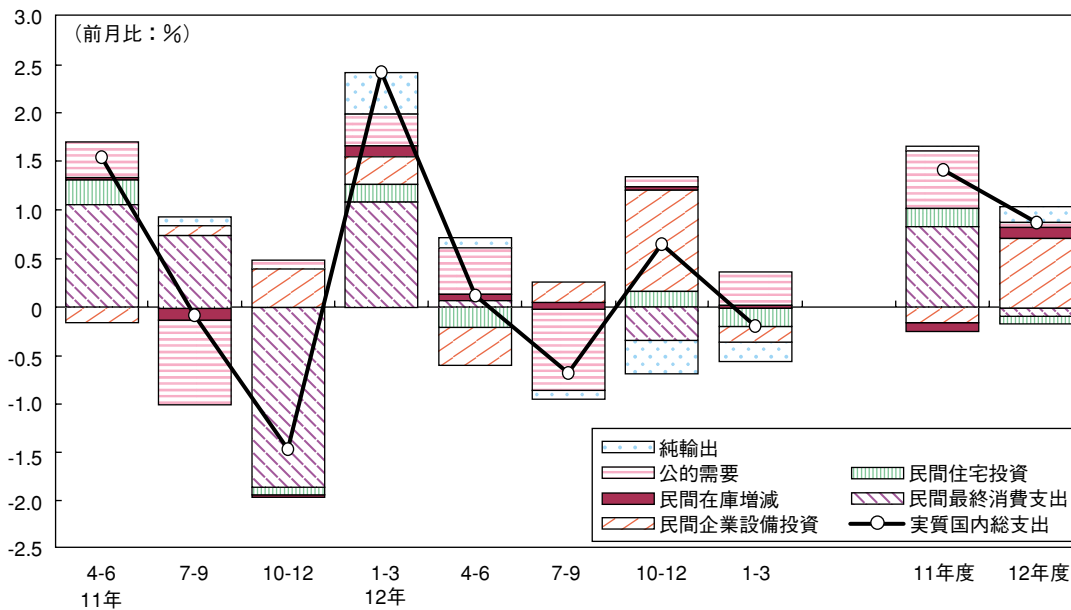


## 日本経済・金融市場

### 平成13年1-3月期QE

○実質GDPは前期比-0.2%と2四半期ぶりにマイナス成長。平成12年度は前年比+0.9%。  
 (後掲トピックス「平成13年1-3月期GDP速報(QE)参照」)

実質GDP成長率と需要項目別寄与度の推移



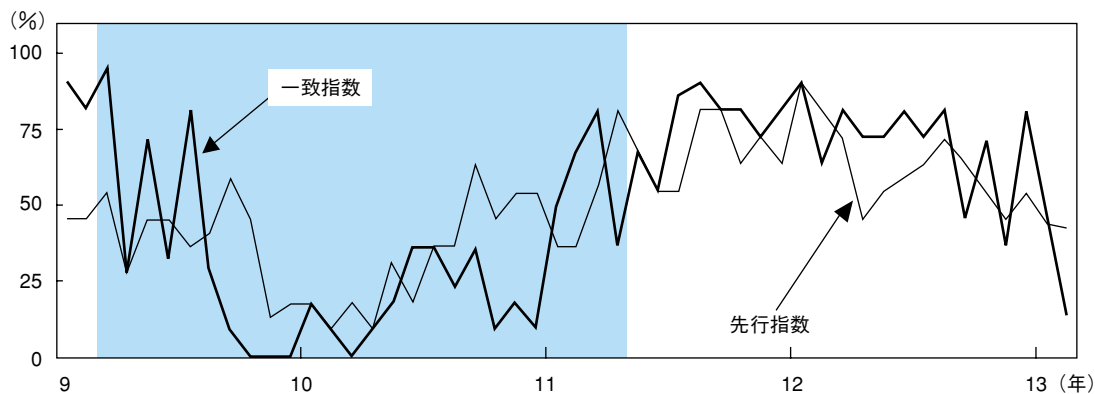
(注) 季節調整値

(出所) 内閣府 6月11日発表

### 景気動向指数

○4月の先行指数は28.6%、一致指数は14.3% (速報値ベース)。

一致指数等の推移

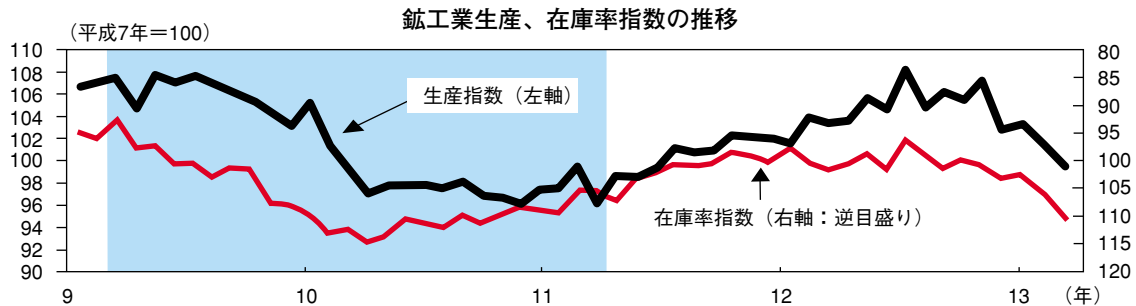


(注) シャドローは景気後退期を表す

(出所) 内閣府 6月5日発表

## 生 産

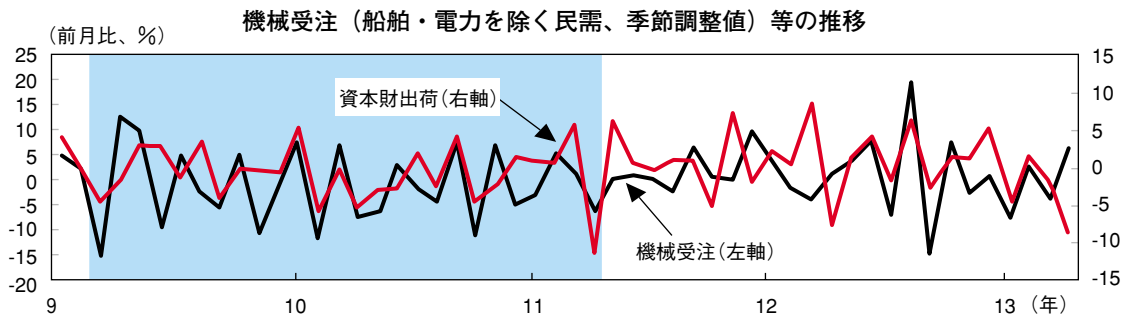
○鉱工業生産指数（確報）…… 4月は前月比-2.0% 在庫率指数…… 4月は前月比+3.5%



(注) シャドーは景気後退期を表す  
(出所) 経済産業省 6月13日発表

## 設 備 投 資

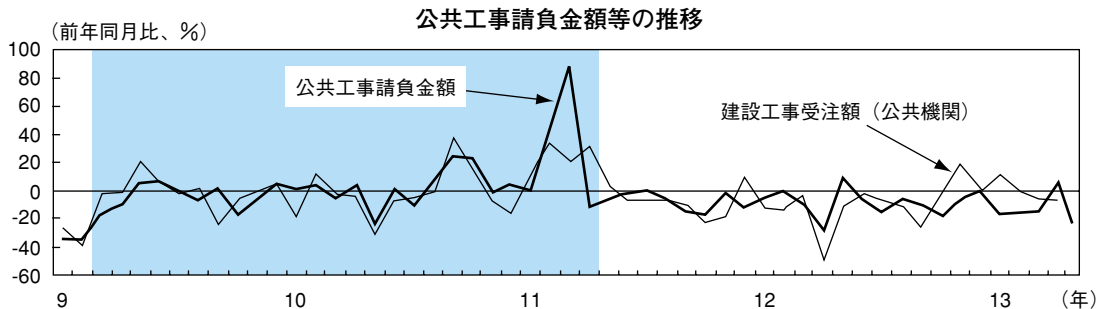
○機械受注（船舶・電力を除く民需、季節調整値）…… 4月は前月比+6.3%  
資本財出荷（輸送機器を除く、季節調整値）（確報）…… 4月は前月比-8.4%  
(後掲トピックス「最近の設備投資動向」参照)



(注) シャドーは景気後退期を表す (出所) 内閣府 6月7日発表、経済産業省 6月13日発表

## 公 共 工 事

○公共工事請負金額…… 5月は前年同月比-23.5%  
公共工事受注額（公共機関）…… 4月は前年同月比-7.2%

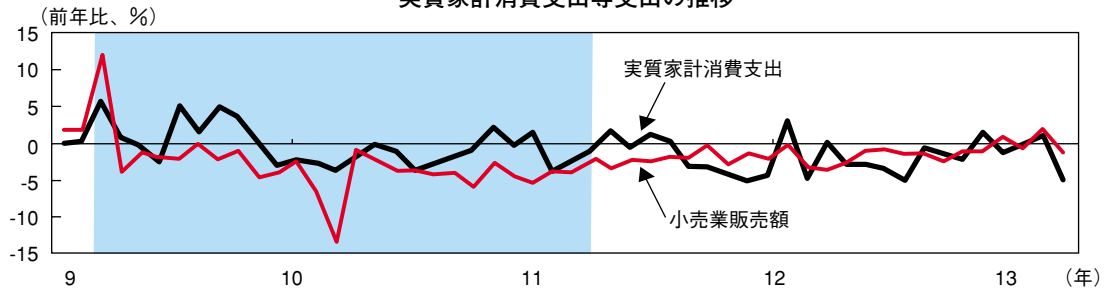


(注) シャドーは景気後退期を表す  
(出所) 国土交通省 6月11日発表、保証事業会社協会 6月15日発表

## 消 費

- 実質家計消費支出（全世帯）…… 4月は前年同月比-4.6%
- 小売業販売額…… 4月は前年同月比-1.2%

実質家計消費支出等支出の推移

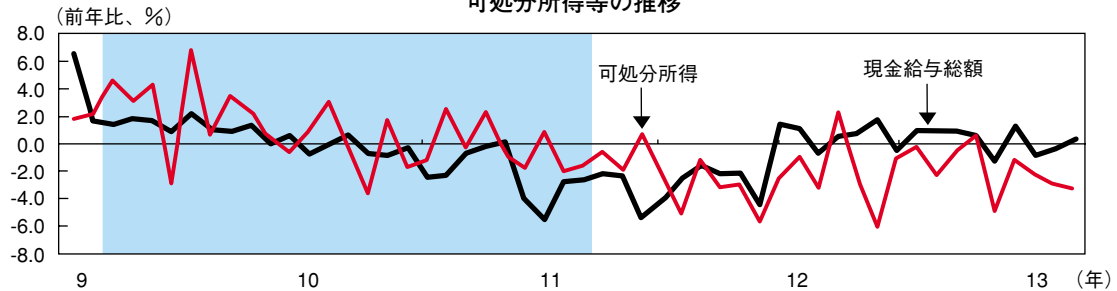


(注) シャドーは景気後退期を表す (出所) 総務省 6月5日発表、経済産業省 5月25日発表

## 所 得

- 可処分所得（勤労者世帯）…… 4月は前年同月比-2.8%
- 現金給与総額（事業所規模5人以上、調査産業計）…… 4月は前年同月比+0.2%

可処分所得等の推移

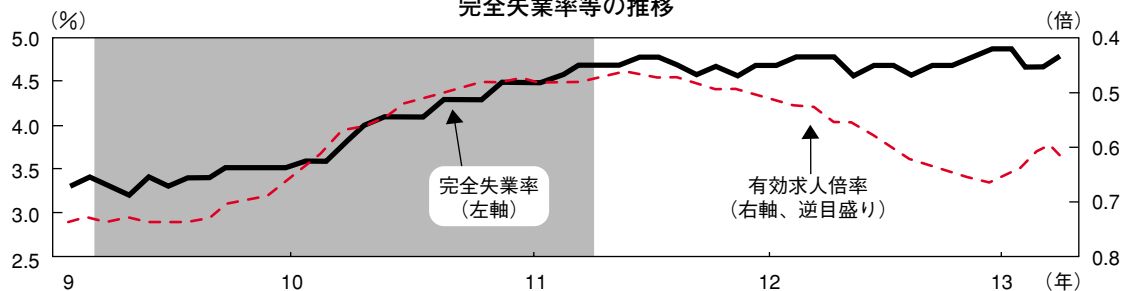


(注) シャドーは景気後退期を表す  
(出所) 総務省 6月5日発表、厚生労働省 5月31日発表

## 雇 用

- 完全失業率（季節調整値）…… 4月は4.8%（前月比0.1ポイント悪化）  
（後掲トピックス「平成13年4月の労働力調査について」参照）
- 有効求人倍率（季節調整値）…… 4月は0.62倍（前月比0.01ポイント改善）

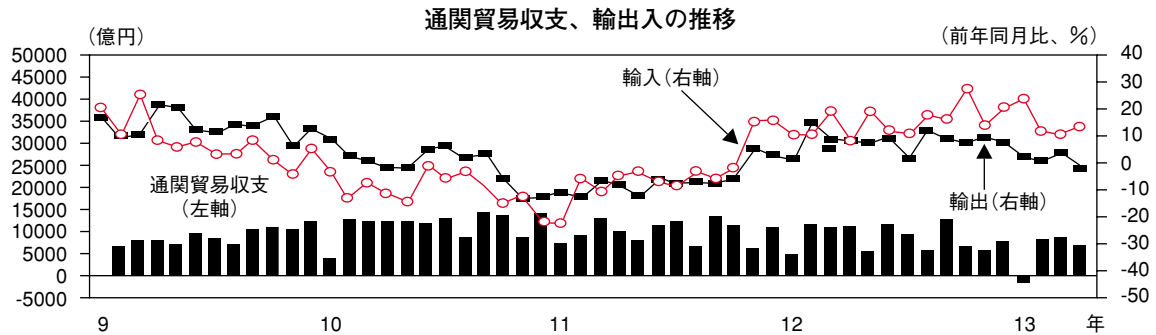
完全失業率等の推移



(注) シャドーは景気後退期を表す (出所) 総務省 5月29日発表、厚生労働省 5月29日発表

## 貿易収支

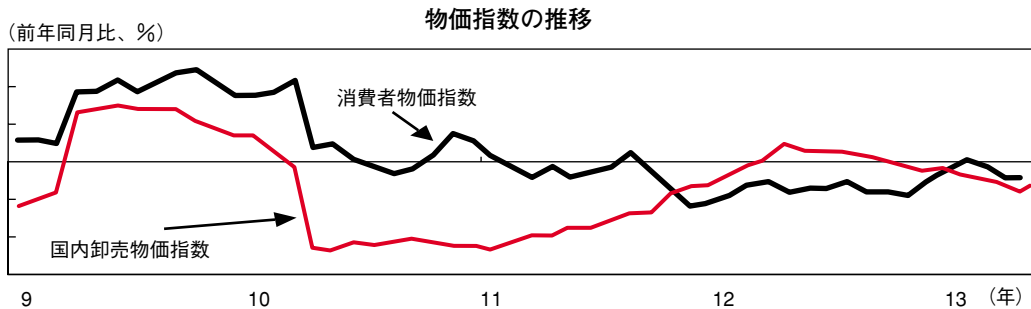
- 貿易収支……4月は前年同月比-41.9%
- 輸出入数量指数……輸出は前年同月比-1.1%、輸入は同+13.3%



(出所) 財務省 5月25日発表

## 物 価

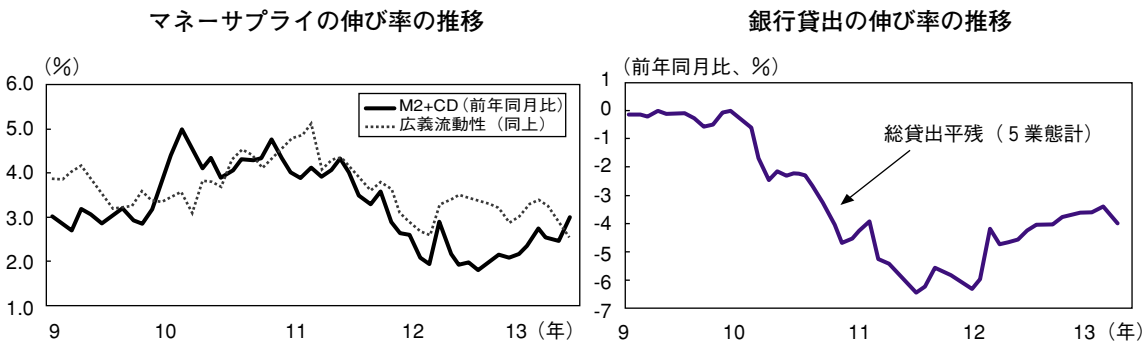
- 消費者物価指数……4月は前年同月比-0.4%
- 国内卸売物価指数……5月は前年同月比-0.6%



(出所) 総務省5月25日発表、日本銀行6月8日発表

## マネーサプライ

- マネーサプライ……5月のM<sub>2</sub>+CDは前年同月比+2.9%
- 民間銀行貸出……5月は前年同月比-3.8%

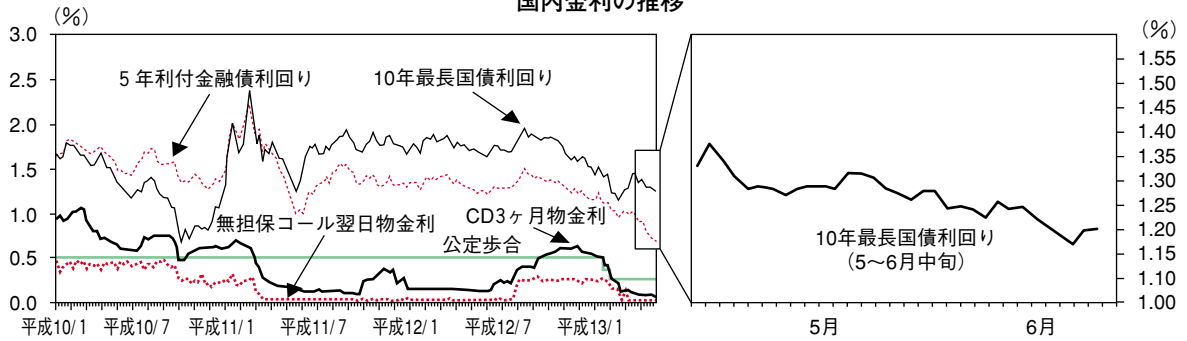


(出所) 日本銀行 6月8日発表

## 国内金利

○無担保コール翌日物金利は、0.01%前後と実質ゼロ金利。  
 10年最長国債利回りは、5月下旬に1.3%台前半まで上昇したが、その後低下し、6月中旬には1.1%台後半に。

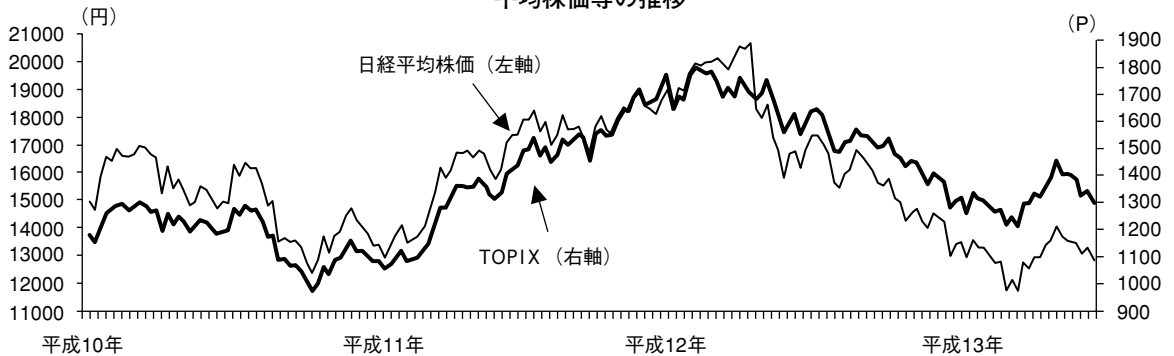
国内金利の推移



## 国内株式

○日経平均株価は13000円割れまで、TOPIXも1300ポイント割れまで下落（週足ベース）。

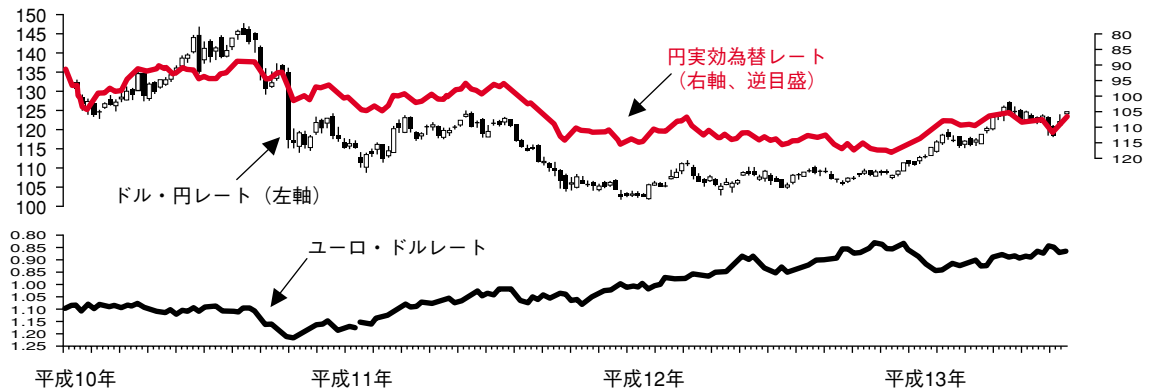
平均株価等の推移



## 為替




○対ドルで118円台、対ユーロで100円台まで上昇。その後は反発（終値ベース）。

為替の推移



## 地域経済

### 総合的な指標の動き

	上昇傾向の管内
	横ばい傾向の管内
	下降傾向の管内



#### 《3月の動き》

- ・上昇傾向の管内：なし
- ・横ばい傾向の管内：なし
- ・下降傾向の管内：北海道、東北、関東、東京、信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州、沖縄

以下の指標を用いて郵政局管内別地域経済総合指標（CI）を作成し、後方3か月移動平均後の前月比増減をもとに傾向を判断する。  
 一致指標... 鉱工業生産（季節調整値）、有効求人倍率（季節調整値）、大型小売店販売額（店舗調整済）、入域観光客数（沖縄のみ）  
 先行指標... 新設住宅着工戸数、建築着工床面積（商工業・サービス用）、新車販売台数（乗用車）  
 遅行指標... 実質家計消費支出

景気判断には13年6月8日現在発表の指標を用いており、今後新しい指標の公表や改定により判断を変更する場合があります。

（○：上昇、—：横ばい、×：下降）

	12年3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13年1月	2月	3月
北海道	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
東北	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	×
関東	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×
東京	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	×	×
信越	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
北陸	○	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	×	×
東海	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×
近畿	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×	×
中国	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	—	○	×
四国	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×
九州	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×
沖縄	○	○	—	○	○	○	—	×	—	○	—	×	×
全国	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	×

### 主要経済指標の動き

	北海道	東北	関東	東京	信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	全国
鉱工業生産指数（季節調整値、前月比）①	0.6	-5.0	0.1	3.0	-1.2	-1.2	-2.1	1.4	-5.6	-3.1	-2.4	1.4	-2.1
有効求人倍率（季節調整値、前月比）②	-0.04	-0.03	-0.02	-0.02	-0.05	-0.04	-0.03	-0.01	-0.02	-0.01	-0.01	0.01	-0.03
大型小売店販売額（店舗調整済、前年比）③	-0.6	-3.9	-4.5	0.3	-2.7	-6.6	-5.9	-1.1	-4.8	-6.3	-3.9	-6.1	-2.9
新設住宅着工戸数（前年比）④	-0.4	-14.0	-3.9	-12.1	-6.4	8.8	14.3	4.5	1.4	14.1	-10.8	52.6	-1.4
新築着工床面積（商工業・サービス用、前年比）④	-65.1	-6.3	15.4	-46.8	18.8	-36.1	20.7	-40.1	-50.4	-9.4	-46.0	-67.4	-24.9
新車販売台数（乗用車、前年比）⑤	-1.9	-0.5	1.4	2.6	1.3	-0.6	2.1	3.1	-0.8	-2.2	1.9	25.5	1.3
実質家計消費支出（前年比）⑥	21.3	-10.8	-2.7	4.1	-1.4	-1.9	9.9	1.5	5.0	-3.3	-4.4	-0.8	1.0
CI（平成3年=100、後方3か月移動平均）	85.6	81.5	75.8	77.9	68.3	70.5	69.0	81.5	75.7	81.8	84.4	89.2	74.3
CI（平成3年=100、後方3か月移動平均、前月比）	-2.5	-2.9	-1.8	-1.9	-2.4	-2.2	-1.7	-1.6	-2.6	-1.2	-1.9	-2.5	-2.1

（資料）：経済産業省、各都道府県：厚生労働省：経済産業省：国土交通省：日本自動車販売協会連合会：総務省  
 なお、管内ごとのデータについては、各都道府県別データをもとに郵政研究所にて集計

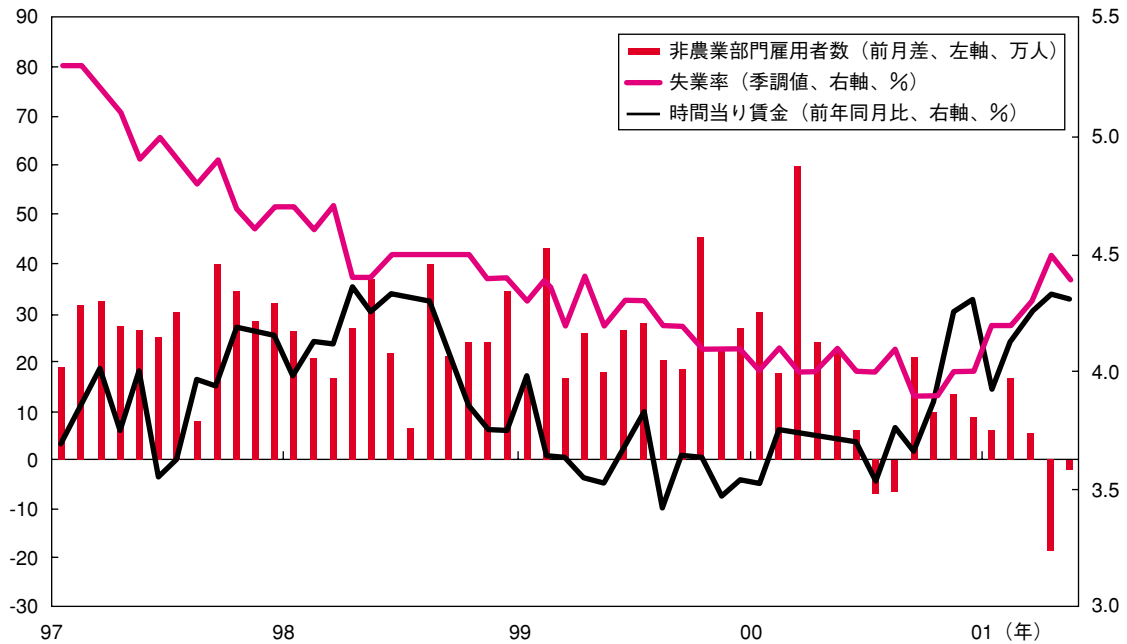


## 米国経済・金融市場

### 雇 用

○5月の非農業部門雇用者数は前月比-1.9万人。失業率は4.4%と前月比-0.1ポイント。  
時間当たり賃金は前年同月比+4.4%。

#### 雇用関連統計の推移

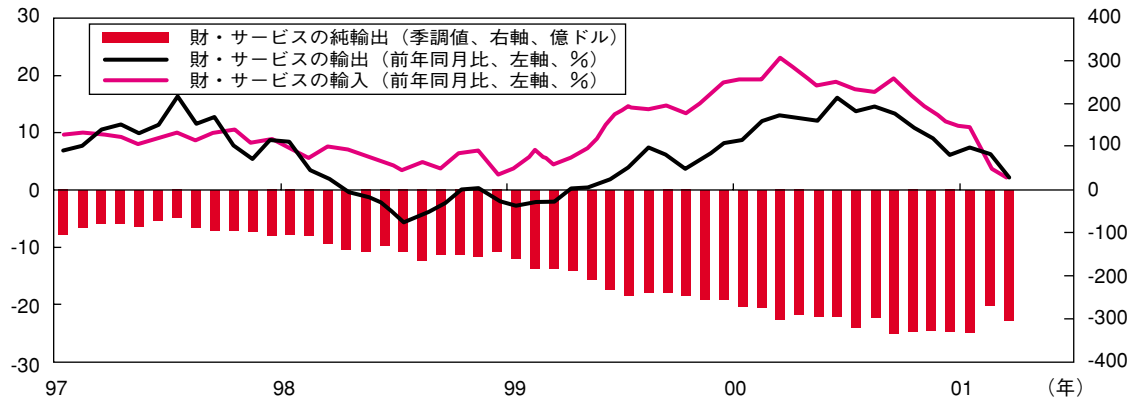


(出所) 米国労働省 6月1日発表

### 貿 易 収 支

○貿易収支……3月は311.7億ドルの赤字。輸出は前年同月比+2.9%、輸入は同+2.8%

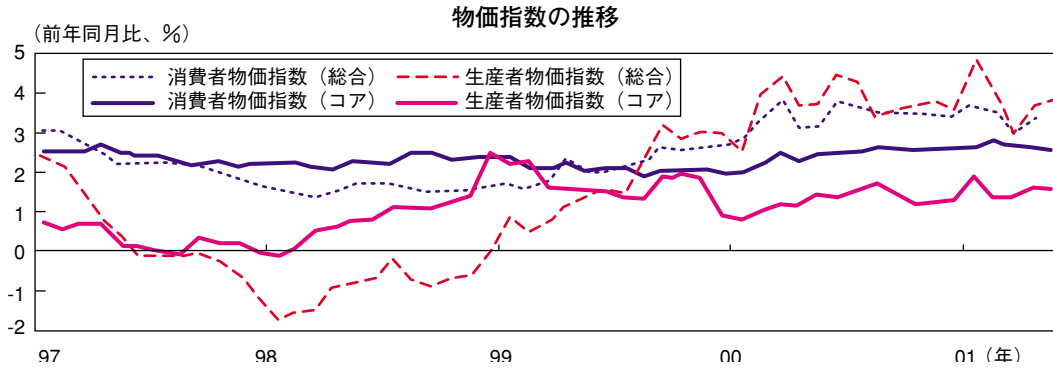
#### 財・サービスの純輸出等の推移



(出所) 米国商務省 5月18日発表

## 物 価

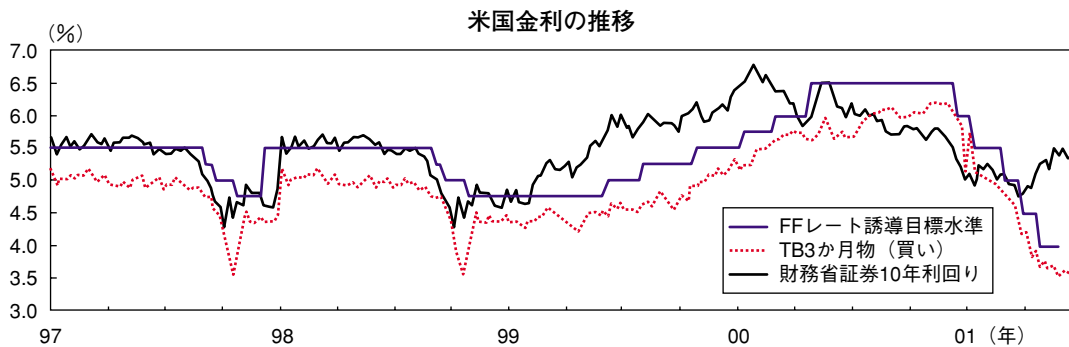
- 消費者物価指数…… 5月は前月比+0.4%、コアは同+0.1%
- 生産者物価指数…… 5月は前月比+0.1%、コアは同+0.2%



(出所) 米国労働省 6月15日、6月14日発表

## 米 国 金 利

- FFレート誘導目標水準は5月15日に0.5%引下げ4.0%
- 10年国債利回りは5%台前半近辺を安定的に推移



## 米 国 株 式

- NYダウは11000ドル台まで、NASDAQも2100ポイント割れまで下落(週足ベース)。

